

「TOKYOウオーク2017」第2回大会に出展しました！

私たち塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会では、2017年7月8日（土）に開催されたウォーキング大会「TOKYOウオーク2017」（主催：東京都、公益財団法人東京都スポーツ文化事業団、一般社団法人日本ウォーキング協会）第2回大会（葛飾・足立エリア）にブース出展しました。
その様子を、ご紹介します。

当日は、東京都葛飾区の柴又公園に主催者や私たちを含め協賛各社のブースが設置されるなか、小さな子供連れのご家族から高齢者のご夫婦、本格的なスポーツマンや主婦の方々など、4,120名が集まりました。

参加者の皆さんには、受付で「スタートキット」が配布され、塩と暮らしを結ぶ運動推進協議会から、熱中症対策啓発用のウチワと塩飴（3個入りセット）を提供しました。

当日の東京は、晴天で33.7℃まで気温が上がり、スタート前に、さっそくウチワを活用されている方もおられました。

今回の参加コースは、Aコース：22km、Bコース：13km、Cコース：8km、子供とウォークコースのほか、名所旧跡をガイドと巡るガイドウォークコースの5つ。

午前9時から次々に各コースのウォーキングがスタートしました。



ウチワ



塩飴



ブースに掲示したポスター

午後0時ごろには、次々と参加者の皆さまがゴール。その後、私たちのブースには約3,000名の方にお立ち寄りいただきました。

ブースでは、運動のパネル等を展示して塩の大切さを訴求。炎天下の中を完歩された皆さんには、運動のリーフレットに加え、塩飴、マグネットなどを配布し、大変な好評を得ました。

今回のブース出展で、参加者に熱中症対策での塩分の関わりが十分に伝わったものと思います。

また、「これは何の運動ですか」、「どこの団体が実施しているのですか」などの質問もあり、多くの方々に塩と暮らしを結ぶ運動を発信することができました。

「TOKYOウオーク2017」は、今後も開催されます。

詳しくは公式サイトをご覧ください。

<http://www.tokyo-walk.jp/>

